

第17回日本蛋白質科学会年会(仙台)若手賞の報告

平成 29 年 7 月 5 日

日本蛋白質科学会の若手賞の表彰は、蛋白質科学にかかわる若手研究者を奨励する事を目的とし、 2008 年度からポスター賞と若手奨励賞の表彰をしています。書類選考により奨励賞を選び、その受 賞者の講演を審査することにより奨励賞優秀賞の受賞者を決定しています。

平成 29 年 6 月 20 日~6 月 22 日に仙台国際センターにおいて開催された第 17 回日本蛋白質科学会年会(高橋聡年会長)の受賞者のお名前と授賞式の模様をお伝えします。

若手奨励賞優秀賞4名

題目: The production and application of protein chips composed of newly designed protein supramolecule and cationic protein

2SA-02 川上 了史(慶應義塾大学)

題目: Crystallographic analysis of the triose-phosphate/phosphate translocator in complex with two countersubstrates

2SA-04 李 勇燦 (東京大学)

題目: Design and characterization of membrane-spanning alpha-helical peptide pores 2SA-05 新津 藍(理化学研究所)

題目: リゾホスファチジン酸受容体 LPA6 によるリガンド認識の構造基盤 2SA-10 谷口 怜哉(東京大学)



若手奨励賞優秀賞受賞者(左より高橋年会長、優秀賞受賞者4名、後藤会長)



若手奨励賞 10 名

題目:バクテリアの DNA 複製開始複合体の構造モデリングとその機能解析 2SA-01 清水 将裕(京都大学)

題目: The production and application of protein chips composed of newly designed protein supramolecule and cationic protein

2SA-02 川上 了史(慶應義塾大学)

題目:多ヘムシトクロム MtrF における電子移動経路

2SA-03 渡邉 宙志(東京大学)

題目: Crystallographic analysis of the triose-phosphate/phosphate translocator in complex with two countersubstrates

2SA-04 李 勇燦 (東京大学)

題目: Design and characterization of membrane-spanning alpha-helical peptide pores 2SA-05 新津 藍(理化学研究所)

題目: CYP102A1 による非天然基質立体選択的水酸化反応の疑似基質を利用した制御 2SA-06 鈴木 和人(名古屋大学)

題目: Apo- and antagonist-binding structures of vitamin D receptor ligand-binding domain in solution revealed by MD and SAXS hybrid approach

2SA-07 浴本 亨 (横浜市立大学)

題目: クライオ電子顕微鏡によるヘテロクロマチンユニットの構造解析 2SA-08 滝沢 由政 (沖縄科学技術大学院大学)

題目:秩序だって高度に凝縮したタンパク質を含む液状物質 2SA-09 野島 達也 (東京工業大学)

題目: リゾホスファチジン酸受容体 LPA6 によるリガンド認識の構造基盤 2SA-10 谷口 怜哉 (東京大学)





若手奨励賞受賞者(左より高橋年会長、奨励賞受賞者10名、後藤会長)

若手奨励賞には本年は33名の応募者があり、事前の書面審査により10名が受賞者として選考されました。奨励賞受賞者の皆さんには、6月21日の午前中に開催された若手奨励賞シンポジウムにおいて、15分の招待講演を行っていただき、厳正な会場審査が行われました。その後、会長を審査委員長とする審査委員会において、優秀賞受賞者を決定いたしました。

若手奨励賞の発表および表彰式は、年会2日目の懇親会会場にて行われました。多くの懇親会参加者が見守る中、上記の4名の若手奨励賞優秀賞受賞者が発表され、会長から表彰状が授与されました。また副賞として記念楯と来年のProtein Society に参加するための渡航費が贈られる予定です。

ポスター賞 11 名

若手奨励賞の表彰に先立ち、ポスター賞受賞者の発表が行われました (ポスター番号順)。

1P-006 陳 明皓 (北海道大学) 1P-078 小林 稜平 (東京大学) 1P-112 Elza F Sofia (東北大学) 1P-116 平山 千尋 (東北大学) 1P-138 岡 芳樹 (東京大学) 2P-009 五月女 美香 (明星大学) 2P-021 小倉 麻梨子 (北海道大学) 2P-047 武本 瑞貴 (東京大学) 2P-051 吉田 尚恵 (日本大学) 2P-076 四坂 勇磨 (名古屋大学) 2P-121 山田 志歩 (名古屋大学)





ポスター賞受賞者(左より高橋年会長、ポスター受賞者11名、後藤会長)

学生会員を対象とするポスター賞には 141 名の応募がありました。応募者全員による 1 分間のフラッシュトークと、ポスター会場での発表の双方を基に、審査委員による厳正な採点が行われ、各分野から上記 11 名の受賞者を決定しました。受賞者の皆さんには、表彰状が授与されました。

電子メール版ニュースレター発行

〒562-8686 大阪府箕面市稲 4-1-2 日本蛋白質科学会事務局

Tel: 072-729-4125/Fax: 072-729-4165

E-mail: jimu@pssj.jp URL: http://www.pssj.jp/ 編集責任者: 萩原 義久 (産業技術総合研究所)

廣明 秀一(名古屋大学大学院創薬科学研究科)